青山小学校だより

第5号　2026(R8).9. 25
発行者　青山小学校長

確かな学力を身につけるために

～全国学力・学習状況調査の結果から～

あきらめず
おうちで コツコツ
やってみよう
まなぶ力で 未来を拓く

学年×15分　６年生で ９０分

↑青山中学校区　家庭学習の手引きより

家庭学習時間＝　学年　×　１５分

４月に小学校６年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。本年度は国語・算数について調査が実施されました。

学力の状況・学習状況調査からみえてくる本校の子どもたちの現状、今後の取組についてお伝えします。



１　学力調査結果・・・全国と比べて

	国語	算数
全国と比べて	やや上回っている	やや下回っている

※「全国と比べてやや上回っている」
⇒　学校正答率が全国正答率と比べ　＋２%以上～　＋５%未満

「全国と比べてやや下回っている」
⇒　学校正答率が全国正答率と比べ　－２%以上～　－５%未満

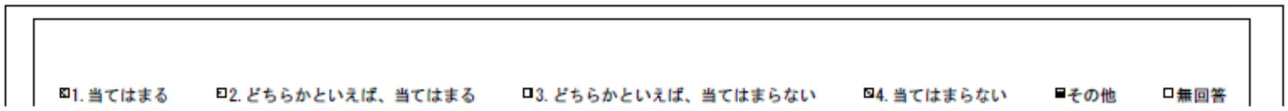
本年度は、国語は「全国と比べてやや上回っている」という結果でしたが、算数は「全国と比べてやや下回っている」という結果でした。学校では、落ち着いて学習する姿勢や協力して学校生活を充実させようとする姿が見られます。今後も基礎学力の定着にむけて指導を続けていきます。

２　児童質問紙集計から

生活習慣や学習環境等に関する６年生の子どもたちへの質問紙調査も行われましたので一部を掲載します。数値の「貴校」が「青山小学校６年生」です。

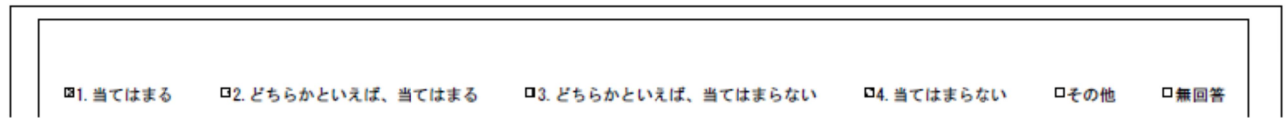
【強み】

質問番号	質問事項											
（9）	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	58.3	37.5	2.1	2.1							0.0	0.0
三重県（公立）	55.6	36.6	5.4	2.0							0.0	0.4
全国（公立）	53.4	38.0	6.1	2.1							0.0	0.5



肯定的な評価（青山95.8%　全国91.4%）が高くなっています。教師と子どもとの良好な関係の維持に保護者や地域のご支援・ご協 力が必要です。いつも本当にありがとうございます。

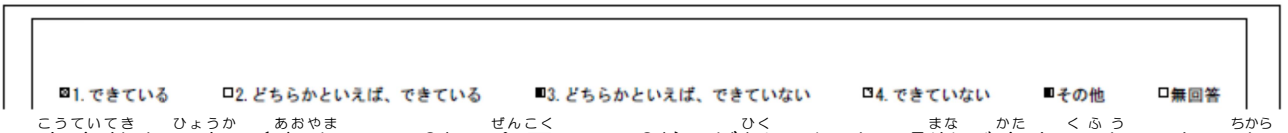
質問番号	質問事項											
（10）	将来の夢や目標を持っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	64.6	18.8	6.3	10.4							0.0	0.0
三重県（公立）	57.8	23.8	10.8	6.9							0.0	0.7
全国（公立）	58.6	23.2	10.8	6.8							0.0	0.6



肯定的な評価（青山83.4%　全国81.8%）が高くなっています。「将来の夢や目標」は学び・活動の大きな原動力の一つです。成長とともに夢や目標は変わっていくこともありますが、その時々の思いや願いを共有することが大切かもしれません。

【弱み】

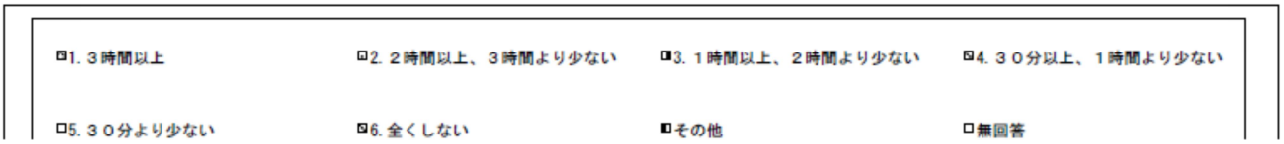
質問番号	質問事項											
（22）	分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	20.8	50.0	25.0	2.1							0.0	2.1
三重県（公立）	28.7	51.2	16.4	2.8							0.0	0.9
全国（公立）	28.7	50.7	17.1	2.7							0.0	0.8



肯定的な評価（青山70.8%　全国79.4%）が低いため、「学び方を工夫」する力を身につけることで、生きる力を効果的に身につけられるようになると考えられます。

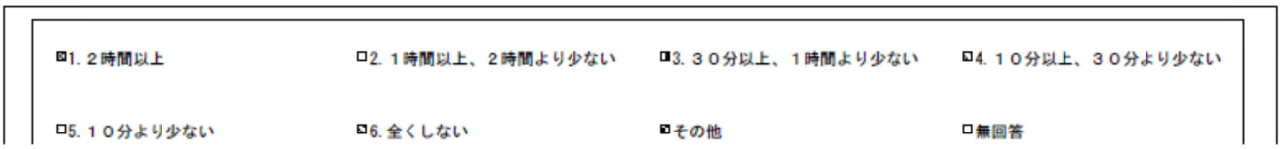
「知る」　本？　聞く？　インターネット？　生成AI？
「覚える」　読む？　書く？　解く？　まとめる？　しらせる？
「目的や内容」から「自分に合った方法（方略）」を選べる力が大切

質問番号	質問事項											
（２３）	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴校	6.3	4.2	10.4	29.2	29.2	20.8					0.0	0.0
三重県（公立）	6.5	11.2	27.7	31.9	15.3	6.6					0.0	0.9
全国（公立）	10.5	11.1	28.3	29.1	14.5	5.7					0.0	0.7



家庭学習について、1時間以上の割合が「全校　49.9%」「青山　20.9%」です。
まずは、「学年×１５分」（６年生　目標90分）をどのように過ごしていくか。高学年では、「何のために」学ぶのか、「誰のための」学びか・・・自分を見つめ、自分で学習を調整していくという、「自己調整学習」「メタ認知」が大切になってくると考えられます。

質問番号	質問事項											
（２６）	学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴校	4.2	4.2	6.3	12.5	29.2	33.3					0.0	10.4
三重県（公立）	4.5	6.2	13.5	20.5	16.6	30.2					0.0	8.5
全国（公立）	5.0	6.9	14.2	20.0	15.1	26.3					0.0	12.4



読書を全くしない割合は、「全国　26.3%」「青山　33.3%」となっています。
学校図書館は、地域のボランティア・製材所や昨年度から配置されている図書館司書さんのご尽力により、とても恵まれた環境となっています。来校の際は、ぜひ、図書館にお越しください。（施錠をしていません）よろしければ、懐かしい一冊を手に取ってください。
生活を支え、子どもを育て、社会に貢献し・・・大変忙しい日々ではありますが、大人も一緒に・・・
【三重県ホームページ】「家読（うちどく）」啓発パンフレットを作成しました
https://www.pref.mie.lg.jp/SHABUN/HP/m0209600264.htm

青山っ子の力を
「自分を」「地域を」
支える力へ

1　自分から進んで「読書」できる強みをいかし、
家庭学習の時間も確保する。
「今日は何を学習するの？どんな本を読むの？」

2　「学ぶことの大切さを知っている」強みを生かし、
「したいこと」「なりたいもの」など将来について、
「語る」「語り合う」ことを通して、将来の夢を育み、
豊かなキャリアビジョンを育てる。

3　これからも「地域社会」をはじめたとした
「様々な場面」で生きる力を学校・家庭・地域で協働して養う。

本校では、「安心して学び、自分の考えを伝え、仲間と協力できる子ども」の育成を目指しています。

学校では授業改善や学習支援を進めるとともに、ご家庭では学習習慣・読書習慣の定着や対話の充実にご協力いただくことで、子どもたちのさらなる成長につながると考えています。今後とも学校と家庭が力を合わせ、子どもたちを支えていきたいと思います。